

平成28年度 第1回 学校評議員会・朝日小学校関係者評価委員会 記録

- 1 日時 平成28年6月3日(金) 11:00～12:50
- 2 場所 旭川市立朝日小学校校長室
- 3 出席者 学校評議員～山城 晋一 様, 山城 えり子 様, 岡部 正 様  
三浦 奈津子 様 (PTA会長代理)  
関係者評価委員～辻並 浩樹 様  
朝日小学校～中山校長, 玉井教頭, 北島教諭(教務部),  
木村教諭(指導部), 小林教諭(保体部), 櫻井教諭(研修部)
- 4 ご質問やご意見の概要 (◆ご質問, ご意見, ご感想 ○学校から)
- (1) 地域に開かれた教育課程について
- ◆学校と地域の連携については, これまでもずっと言われ続けて来たことである。現場の具体策が見えていないのでは?
  - ◆地域がだんだん希薄になってきているイメージがある。
  - 朝日小では, 地域の方々が協力的で, 具体的な活動が多くあるので, 学校要覧裏面にあるような連携の取組を, しっかり吟味・見直して, 地域へも積極的にその成果を発信していきたい。適切な距離感を保ちつつ一歩進める取組を行う。
- (2) アクティブ・ラーニングとは
- 子どもたちが自分で課題を見つけて, 自分で考え, 自分なりに解決していく学習指導方法の改善の視点である。
  - ◆学習過程の中でどう組み込んでいくのが重要である。学習過程と生きる力や問題解決の力との関係を大切にしてほしい。自分自身で解決できる力が身に付いているのか, 授業場面などで見えてくる。
- (3) 運営計画・学校評価について
- ◆各校務分掌担当者から年度計画の説明を聞いて, 校長の経営方針をしっかり受けて, 活動を工夫している点が素晴らしい。
- (4) 生活習慣・運動習慣改善アンケートについて
- ◆アンケートの内容や朝日っ子の体力の状況はどうか?
  - 自分の一日の生活や運動への関心について振り返るアンケートであり, 集計結果は保護者にも概要を知らせている。課題は, 体を動かす時間の不足や楽しく運動する経験の不足, 瞬発力や持久力などである。
  - 元気アップタイムの継続だけではなく, 委員会の工夫などで楽しく体を動かす工夫を取り入れていきたい。
- (5) 朝日しぐさ・朝日がまえについて
- ◆子どもたちがしっかりあいさつや信号を守っているので, 地域でも子どもの前ではしっかりしないとという方が増えている。
  - 生徒指導だより「心のアンテナ」や学校だよりなどでも, 地域へ発信していく。

年度末には, 資料学校経営16～17頁にある「自己評価書」についての自己評価に対するご意見を関係者評価委員の皆様からいただきます。今後, 行事等のご案内を致しますので都合のよい時に, ぜひ朝日っ子たちの活動の様子をご覧にいらしてください。